

4

令和4年度
東濃西部広域行政事務組合
一般会計、特別会計歳入歳出
決算審査意見書

東濃西部広域行政事務組合監査委員

東広監第2号
令和5年7月10日

東濃西部広域行政事務組合
管理者 多治見市長 高木 貴行 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員 尾角 南一

監査委員 相月 町 潤

令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2
項の規定により審査に付された令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会
計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 令和5年6月29日

2 審査の対象

- (1) 令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和4年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和4年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和4年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和4年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和4年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和4年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和4年度東濃西部広域行政事務組合財産状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

令和4年度における当組合の7会計の決算総額は、歳入243,275,879円、歳出226,027,281円、歳入歳出差引額は17,248,598円で、主なものとして、東濃看護専門学校事業特別会計で4,954,573円、東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計で5,040,000円となっている。主歳入財源である各市負担金については、総合計が156,939,000円で、全体の64.51%を占めている。

(1) 東濃西部広域行政事務組合一般会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

一般経費負担金として28,863,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|------------|-----------|-----------|------------|
| 11,987,000 | 7,865,000 | 9,011,000 | 28,863,000 |

第2款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、再登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として7,655,630円が収入となっている。

第3款 繰入金

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計からの繰入として、総務企画課職員3名の平均給料月額348,000円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として2,153,113円が収入となっている。

第5款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分等19,462円となっている。

◎ 歳出について

第1款 議会費

当年度組合議会は、定例会2回が開催されている。歳出総額は116,070円のうち、主な支出は議員報酬の114,000円であった。

第2款 総務費

歳出総額は28,687,889円となっており、主な支出は一般管理費で、職員等の人件費26,850,437円となっている。

第3款 衛生費

歳出総額は7,645,230円となっており、主な支出は3市への畜犬登録事務交付金が3,628,261円、会計年度任用職員の人件費が2,619,477円である。

(2) 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計

◎ 歳入について

第2款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として12,611,325円が収入となっている。

4款 繰越金

前年度繰越金として1,696,024円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は5,288,453円となっており、主な支出は、自主研修等の委託料1,278,920円となっている。

また、令和4年度広域開催の自主研修の実施結果は次のとおりである。

| 研修内容 | 対象 | 受講者数 |
|------------|-------------|------|
| 再任用職員研修 | 再任用職員 | 15名 |
| 法制執務研修（基礎） | 20代後半～30代職員 | 26名 |
| 公文書作成講座 | 新規採用職員 | 25名 |
| 法制執務研修（実務） | 基礎編を受講した職員 | 22名 |
| オーナーシップ研修 | 主査及び係長 | 24名 |

第2款 商工費

歳出総額は7,110,720円となっており、主な支出は、美濃焼PRパンフレット制作事業委託料として3,392,400円、セラミックバレークラフトキャンプへの補助金として3,000,000円となっている。

令和4年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

| 事業名 | 補助金額（千円） |
|---------------------------------------|----------|
| セラミックバレー・クラフト・キャンプ事業 （セラミックバレー協議会） | 3,000 |

(3) 東濃看護専門学校事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 68,296,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|------------|------------|------------|------------|
| 20,150,000 | 11,186,000 | 36,960,000 | 68,296,000 |

第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は 27,388,200 円で、内訳は授業料 27,193,200 円、再試験料 195,000 円となっている。

第3款 財産収入

財産収入として基金利子収入が 3,300 円となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 1,000,000 円が収入となっている。

第6款 諸収入

諸収入は 11,643,583 円で、主な内訳は、教材実習費 4,560,000 円、施設整備協力金 7,000,000 円となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 103,376,510 円となっており、主な支出は職員等の人件費 83,217,326 円、非常勤講師、特別講師への謝礼金などの報償費 4,858,700 円、消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費などの需用費 6,314,436 円、施設清掃及び空調設備点検などの委託料 4,787,145 円、実習施設負担金などの負担金・補助及び交付金 2,722,823 円、その他学校運営に係る費用となっている。

(4) 東濃西部少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

教育費負担金として 13,960,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 7,515,000 | 2,529,000 | 3,916,000 | 13,960,000 |

第2款 繰越金

前年度繰越金として 1,965,016 円が収入となっている。

第3款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分 31,035 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は 13,701,429 円で、主な支出は会計年度任用職員の人件費 9,056,767 円、

少年指導員費用弁償 1,738,000 円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

| 年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 比 較 |
|-----------|---------|---------|-----|
| 活動回数 (回) | 272 | 365 | 93 |
| 活動人員 (人) | 1,235 | 1,517 | 282 |
| 指導人数 (人) | 24 | 8 | -16 |
| 電話相談 (件) | 29 (25) | 20 (20) | -9 |
| 面接相談 (件) | 10 (8) | 17 (17) | 7 |
| メール相談 (件) | 7 (4) | 1 (1) | -6 |

※ 〈 〉 内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 34,600,000 円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

| 多 治 見 市 | 瑞 浪 市 | 土 岐 市 | 中 津 川 市 | 恵 那 市 | 合 計 |
|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|
| 2,480,000 | 12,080,000 | 7,280,000 | 10,280,000 | 2,480,000 | 34,600,000 |

第5款 諸収入

医師確保奨学資金貸付金元利収入として 1,160,000 円の収入となっている。

第6款 繰越金

前年度繰越金として 4,757 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 35,764,000 円で、主な支出は奨学生への貸付金 34,200,000 円、償還金・利子及び割引料として被貸付者の貸付金返還金 1,160,000 円となっている。

(6) 東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 7,054,000 円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

| 多 治 見 市 | 瑞 浪 市 | 土 岐 市 | 合 計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 2,081,000 | 1,155,000 | 3,818,000 | 7,054,000 |

第3款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として 5,000,000 円の収入となっている。

第4款 諸収入

看護師修学資金貸付金元利収入として 4,320,000 円の収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 5,400,000 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は15,654,000円で、主な支出は修学生への貸付金11,160,000円、県支出金過年度還付金1,239,000円、各市支出金過年度還付金3,240,000円となっている。

(7) 東濃西部地域消費生活相談事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

総務費負担金として4,166,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|-----------|---------|---------|-----------|
| 2,956,000 | 568,000 | 642,000 | 4,166,000 |

第2款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として2,702,899円の収入となっている。

第3款 繰入金

東濃西部ふるさと活性化基金からの繰入として1,787,070円が収入となっている。

第4款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分27,011円となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として500,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は8,682,980円で、主な支出は会計年度任用職員の人件費8,153,297円、弁護士への謝礼金の報償費180,000円、消耗品費などの需用費208,181円となっている。

(8) 東濃西部広域行政事務組合財産状況

1 土地及び建物

土地及び建物は前年度と同様、2,582.81㎡であった。

2 物品（車両のみ）

物品は前年度と同様、小型乗用車3台、軽乗用車1台、小型貨物車2台であった。

3 債権

① 医師確保奨学資金貸付金

令和3年度末現在高 627,300,000円に34,200,000円を貸し付けたが、貸付元本1,160,000円の返還金があり、28,600,000円が償還免除となったため、令和4年度末現在高は631,740,000円であった。

② 看護師修学資金貸付金

令和3年度末現在高 47,700,000 円に 11,160,000 円を貸し付け、3,240,000 円の償還に至り、2,880,000 円が償還免除となったため、令和4年度末現在高は 52,740,000 円であった。

4 基金

① 東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は、東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

令和3年度末基金残高 3,996,428 円に、令和3年度決算剰余金の内 2,460,122 円、定期預金利息 3,300 円を積み立てたため、令和4年度末残高は 6,459,850 円である。

② ふるさと活性化基金

本基金は、東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

令和3年度末基金残高 1,093,588,988 円から、基金運用収入の剰余金 1,696,000 円を積み立てた。令和4年度末残高は 1,095,284,988 円である。

5 指摘事項

指摘事項は特にないが、要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

【東濃西部広域行政事務組合一般会計】

狂犬病の危険性から予防接種の重要性をよく啓発していただくと共に、実数により近づくよう、登録件数の適正化に引き続き努めていただきたい。

【東濃西部ふるさと活性化基金特別会計】

地域活性化のため、一度にまとまった資金を補助するなど、情勢に沿った効果的な補助ができないか検討し、将来を見据えた補助を継続していただきたい。

【東濃看護専門学校事業特別会計】

閉校に向けて新入生がいなくなり、学校の規模が縮小していく中で、在校生に対しては従来と変わらない支援をし、卒業をさせていただきたい。

【東濃西部少年センター事業特別会計】

外にいる子どもが少なくなったとはいえ、声掛け活動は防犯にも効果がある上、少年指導員と青少年の顔をつなぐ役割もある。今後も安全で明るい地域づくりのために努めていただきたい。

【東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計】

医師を目指す学生にとって経済的な負担を減らすために必要な制度であるため、引き続きPRに努めていただきたい。

【東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計】

看護師不足は地域の課題であるため、新しい貸付制度も合わせ、引き続きPRに努めていただきたい。

【東濃西部地域消費生活相談事業特別会計】

巧妙化する消費トラブルや詐欺のターゲットとなりやすい市民へ、効果的な啓発を引き続き行っていただき、市民が相談しやすくなるよう、相談窓口の周知に努めていただきたい。